



WHAグループはチャロン・ポカバン(CP)グループとチュララット病院と共同で病床600床の野戦病院をサムットプラカーン県...

WHAグループ、CPとチュララット病院と共同でサムットプラカーンに新型コロナウイルス感染者のための野戦病院を設立

治療を行ない、ウイルスの感染拡大を防止します。感染の重症度によってライト・イエロー、ターク...



タイ保健相 サムットプラカーン・ルアムジャイ5野戦病院を WHARTと共同で立ち上げ

(Chonlatharnpichit 4キロ)内のサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5(病床数1300)の開設式を2021年7月9日に執り行いました。同施設では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無症状または症状の軽い感染者の治療にあたりま...

Tus パーク WHA、NIDA と研究部門とトレーニングで提携

タイ初のイノベーション・インキュベーションセンターとなるTus パーク WHAは、タイ国立開発行政研究院(NIDA)と共同研究開発...



WHAUP、5MWの太陽光発電プロジェクトをAAT社へ納入

WHAUP社は総発電容量5MWの屋上太陽光発電設備をオートライアンス(タイランド)社(AAT)へ納品しました。これによりCO2排出量を削減し、電力コストを年間平均3160万バート、今後25年間で7億9000万バート削減することが可能となります...



体制を強化していきます。学生たちへ提案される共同研究プロジェクトとトレーニングはプロフェシヨナルなスキル、特にデジタル経済、デジタル・マーケティング、コミュニケーション、ロジスティクス、人事、アントレプレナーシップ、マネージメント、コンピューター・サイエンス、事業分析、その他関連部門など多岐にわたります。イノベーションとスタートアップ イノベーションを専門とするTus パーク WHAはNIDAと協力し、学生へ上記のトレーニング プログラムを提供し、彼らの知識と能力に磨きをかけます。このパートナーシップを通して、Tus パーク WHAはイノベーションセンター内の革新的なワーキングスペースを、特殊プロジェクトを与えられた学生やNIDAの新規事業に任命された者に提供します。学生やスタートアップはTus パーク WHAが顧客に提供する、ソフトウェア、プログラミング、サービスや事業促進プログラムなどを含むさまざまなデジタル時代のインキュベーションサービスを提供します。デジタル時代、人...

のさらなる強化を確約しています。2021年に目標としている発電容量は90MWで、このうち契約済みは63MW、すでに46MW分の発電設備を完成させています。WHAUP社では2023年末までに300MW規模の太陽光発電設備の完成を達成できると確信しています。AAT社のケルヴィン・カーンズ社長兼CEOは開所式で優良自動車メーカーとしての環境保護の取り組みについて触れました。設備の完成から配置まで、WHAUP社の献身的なサポートへ感謝の気持ちを表しました。屋上太陽光発電設備の設置により、電力消費量を削減し、今後25年間で生産コストを抑え、CO2排出量を減らし、会社方針である地球温暖化を遅らせ、温室効果ガスの削減を目指します。AAT社ではWHAUP社の設計、設置、建設、ライセンス申請などの専門性に強い信頼を寄せています。WHAUP社の専門家チームは高い安全性を求める顧客のニーズを把握し、包括的なアフターセールサービスを実施しています。AAT社にとって良きビジネスパートナーに恵まれたことで、事業能力と効率を一段上のレベルへ引き上げることが出来ます。



中国ラオス鉄道開通に向けたタイ国有鉄道の新規事業計画



WHAコーポレーション株式会社
会長兼グループCEO
ジャリポー・ジャルコンサクン

中国ラオス鉄道の167カ所あるトンネルのうち、9.5キロに及ぶ最後のトンネルが開通しました。ラオス建国記念日の2021年12月2日より操業となる新たな路線により中国南部とラオス間の人と物資の往来が可能となります。昆明とウィエンチャンを結ぶこの鉄道は中国の「一帯一路」構想

の一部です。全長およそ1000キロ以上、時速160キロのスピードで、これまで車で30時間以上かかっていた工程を10時間以内での移動を可能とします。世界銀行の予測では2030年までに水運から鉄道での輸送がメインとなることから、中国と東南アジア諸国間の貨物は総重量で760万吨に増える見込みです。さらに中国からラオスへ、鉄道を利用した旅行者が2030年までに117万人に上るとしています。

ラオスにとって、中国ラオス鉄道プロジェクトは閉ざされた国から、陸続きの国へと開国し、メコン川流域地域における製品の調達・流通の戦略的拠点となる可能性があります。タイ国有鉄道はタイ東北部ノーンカーイ県アン郡にあるノーンカーイ駅よりラオスのタレン駅まで旅客と物資の輸送を行っています。民間企業と共に

同でノーンカーイ駅からレムチャパン港まで683キロを走る電気貨物列車を中国ラオス鉄道に接続し、レムチャパン港まで物資を輸送する事業計画が持ち上がっています。世界銀行によると、レムチャパンー昆明ルートが実現すると、輸送費を32%ほど削減でき、タイから中国への移動時間はこれまで数日間かかっていたものが、20時間強ほどに短縮されます。

中国ラオス鉄道が2021年12月開通予定である一方、タイ国有鉄道システムとの接続についてはまだ話し合いのごく初期段階にあります。タイミングが非常に重要なためタイ当局には明確な事業計画のガイドラインを早急に確立するべきです。チャンスを掴むため迅速な行動が求められます。

WHAグループ、ストレージアジア株式を取得 統合物流ポートフォリオ拡大へ

WHAグループは、物流ソリューション、商業施設、工業団地の大手デベロッパーとして、長期的視野に立つて事業拡大し続けていくことを目標に、顧客の要望に応える付加価値のあるイノベーション、ワンストップサービスを創出し、タイ国内及び周辺地域で成長し続けていくことを目指しています。人口の都市集中の傾向が高まる中、WHAグループはセルフストレージ産業に大きな商機を見出しました。当業には大きな需要があり、今後も成長し続けていくと考えています。狭い空間で生活し仕事をする人々は収納スペース確保に苦慮しています。そこでWHAグループでは



セルフストレージ事業に大きな潜在成長力を見出し、業界最大手のストレージアジア社へ投資することを決定しました。

ストレージアジアは2015年設立、アイストア セルフストレージのブランド名で高品質、信頼度の高い個人向けストレージソリューションを提供する業界最大手です。顧客は個人、法人ともに貴重品の安全な収納場所を求めています。顧客は自身の持ち物の大きさに合った収納スペースをカスタマイズすることが可能で、なおかつ最良で高品質のセルフストレージサービスを受けることが出来ま

現在、バンコク都心部に支社2カ所（シーロム支店とスクムヴィットソイ24支店）があり、

2022年第1四半期にはスクムヴィットソイ71、パタヤにも支店を開店し、今後全国に事業を展開していく計画です。

WHAグループとストレージアジアは顧客の要望に沿うテイラーメイド パッケージとして付加価値のあるサービスとソリューションを共同で提供します。ウィーンウィンの関係を構築することでビジネスの効率化を図ります。

「我々はストレージアジアの新しい関係を大変喜ばしく思っています。新しいビジネス領域に進出し、持続可能で堅実な成長路線を成すことは我々の企業DNAの一部です。我々の物流ビジネスでの専門性とノウハウ、最先端技術とイノベーションを駆使し、より充実したストレージ・サービスを提供してまいります。スマートで統合されたソリューションへの需要は、これからも続くでしょう。私たちは経営パートナーとともにビジネスを成功させ、ともに成長し、持続可能で急な変化にも対

WHA オフィス・ソリューション 事業の発展を支えるプライムレンタル・ロケーションを提供

優れた設備、健康基準と安全な環境を備えた
バンコク中心部とサムットプラカーンのプレミアム・オフィスビル

「ワークスペースのロールアウトが展開される中、人々は健康と安全に留意しながら仕事場への復帰準備を進めています。事業主と企業はニューノーマルに対応した職場を求めています。当社は、安全かつ変化に柔軟に対応できる、交通の便のよい、ビジネスに最良の場所を6カ所所有しています。国内および外資系企業のビジネスオーナー、経営者、投資家らと連携し、クリエイティブで将来性あるオフィスを提供できることをうれしく思います」とWHAコーポレーション社長兼グループCEOジャリポー・ジャルコンサクン氏は述べています。

◎S J インフィニットI
バンコク北部チャットチャックにある4万2000平方メートルのビジネス・コンプレックス。緑の多い静かな環境のプレミアム・オフィスで、徒歩圏内にBTS駅が2駅あり、道路交通網も充実しています。

◎TusパークWHA
バンコク都内パトゥムワン地区チュラロンコン大学キャンパス内ブロック28に位置するオフィススペース。事業の革新と開発に適したダイナミックな環境、1000平方メートル超の広さを持つTusパークWHAは、科学技術系のスタートアップ企業の育成の場として、クリエイティブな仕事環境と、ビジネスネットワークを構築するためのワンストップサービスを提供します。

◎@プレミアム
バンコク南東のサムットプラカーンにある3800平方メートルの商業ビル。公共交通機関へのアクセスもよく、ラットプラオ駅からサムローン駅までを結ぶイエローラインのシーターバー駅のすぐ近く。BTSグリーンラインと交差するサムローン駅（開業は2021年から）からも2駅ほどの距離です。

◎WHAバンナービジネスコンプレックス
バンナーラット7キロにある1万平方メートルの商業ビル。最上階の6、7階は即時入居可能で、用途に合わせたオフィススペースが利用できます。

◎WHA KW
バンコク中心部アソーク地区スクムビット25にある9900平方メートル超えの高級オフィスと店舗スペース。プライバシーと快適さを重視した低層のビルで交通の便もよいです。



WHAではテナント、従業員、投資家、さらには周りのコミュニティがそれぞれ目標達成に向けてベストなソリューションを提供することを約束いたします。WHAオフィス・ソリューションの設立により、WHAグループのコミットメントを強化し、企業の将来的な成長を最大限支援します。今日、企業では業務成果を上げるため、最新の設備を持つ、スマートで効率的な職場を求めています。最高のソリューションを提供し、高い安全基準を満たし、健康に留意した環境もあわせて提供しています。

WHAオフィス・ソリューションでは企業の変化する要求に応えるためフレキシビリティと順応性のコンセプトを優先し、最新のソリューションと安定したサステイナブルな職場をスタートアップ企業から大企業まで幅広く提供します。WHAオフィス・ソリューションのすべてのプロジェクトがバンコク都心部と国のロジスティクスハブであるECCを結ぶ絶好のロケーションに位置しています。

詳細、面会の予約についての連絡
01271919555
email marketing@wha-group.com

WHAグループ、ベトナムで急成長



「WHAグループはベトナムで急成長を遂げ、2017年2月、物流・工業団地運営大手WHAグループはベトナムの工業団地開発プロジェクトの地としてゲアン省を選びました。この画期的な決定は30年におよぶWHAのワールドクラスの工業団地開発と運営の経験とベトナムにもたらしました。」

現在、WHAインダストリアルゾーン・ゲアン1では最先端のインフラとユーティリティを提案しています。フェーズ1A（143・5ヘクタール）はすでに稼働しており、さらにフェーズ1B（354・5ヘクタール）が新CTO1と1A高速道路の間に建設中です。フェーズ1Aは土地の有効活用、豊富な地元労働力、長期的な事業のための持続可能な成長を求める製造業、工業開発、影響力の大きい産業、その他のビジネス投資に最適なロケーションです。電子機器、食品加工、自動車部品、太陽光エネルギー、建築資材など、さまざまな産業分野の顧客がすでに事業を立ち上げており、さらに多くの企業がこれに続いています。WHAグループはタイ国内の工業団地と同等の高水準レベルをベトナムでも適応し、スマートテクノロジーとデジタルイノベーションを活用した効率性、信頼性、安全性を実現する「スマートエコインダストリアルエステート」コンセプトを推進しています。世界のつながり強まる中、工業団地におけるスマートソリューションの開発に大きな期待が寄せられています。WHAインダストリアルゾーンの高水準のインフラとワールドクラスの設備は国際的にも高

スマートエコ工業団地コンセプトの導入

持続可能な経済のための雇用創出

WHAの長期ビジョンでは、雇用の創出と地元経済の発展は重要な要素を成します。人口330万人、この内、労働人口が200万人を占めるゲアン省は、ベトナム内で4番目に人口が多い省です。雇用を創出することが、コミュニティを強くし、家族、個人の生活レベルが上がる最も近道な方法です。雇用機会は人々が社会に貢献し、社会を安定させる助けとなります。低い未就労率で人々の生活は向上します。さらに若い世代への教育機会も広がり、新しいスキルを身に付け、将来性のある有能な労働力となりうるのです。ゲアン省には大学7校、カレッジ6校、専門学校4校、職業訓練校61校があり、2万4千人もの学生が毎年卒業しています。省では海外留学生の受け入れも積極的に、海外留学経験者の求人希望する企業との仲介役も担っています。

WHAグループ、新規工業団地2件をタンホア省に計画

「ベトナムはASEAN諸国の中で主要な投資先となっており、ベトナム政府と省当局の支援でゲアン省はビジネス、教育、産業、物流のハブ拠点としてベトナムの発展と経済成長にさら

るため、第一プロジェクトは「WHAスマートテクノロジーゾーンインダストリアルゾーン タンホア」として総面積600ヘクタール、くわえて30から50ヘクタールの居住空間を建設します。第二プロジェクトは「WHA北部インダストリアルゾーン タンホア」と称し、総面積540ヘクタール、プラスチック、ゴム、ケミカル、バイオ・ケミカル製品、金属加工と鋳物業、建築資材、自動車部品、組立業などの下流産業を対象とします。諸手続きと認可取得後、それぞれ2023年及び2022年に着工予定です。

「ゲアン省での最初の工業団地の成功から4年がたち、今回はタンホア省人民委員会との新たなパートナーシップ締結の運びとなり、非常にうれしく思っています。我々は長期に渡る開発と著しい成長の中、健全なFDIフローに期待を寄せています。近代的かつ環境に優しいイノベーション、環境法を遵守しコミュニティと社会に責任を持つ先端技術を使用するプロジェクトを優先します」とデビット・ナードン取締役は述べています。



TUSパークWHA チュラロンコン大学統合イノベーション学部と共同研究開発で提携



タイで最初のイノベーション&イノベーションセンターとなるTusパークWHAとチュラロンコン大学総合イノベーション学部（SCII）は、科学技術分野における共同研究強化に向けたMOU（覚書）を締結しました。これにより学生、産業・製造業分野のスタートアップを中心に企業間の協力を促進し、研究とイノベーションのための環境を提供することが可能となります。

企業と教育機関の戦略的提携として、WHAインダストリアル・デベロップメント社産業・国際部門最高執行責任者兼WHA TUS社取締役のヴィット・ジラティカルンサクル氏、WHA TUS社CEO Francis Chang氏、そしてチュラロンコン大学総合イノベーション学部（SCII）エグゼクティブ・ディレクターのWorsak Kanok-Nukulchai教授がMOUに署名しました。

5年間の共同研究では、イノベーション・エコシステムを構築し、知識や情報の交換を促進するとともに、3つの分野での共同研究プロジェクトやアントレプレナー、ベンチャー企業との共同開発促進を目指します。新技術分野には人工知能やロボットなどが含まれます。また、アドバンスド・マニュファクチャリング（先進製造）とインダストリアル・プラクティス分野では製造工程を変革し、デジタル化、最適化することのできる技術とイノベーションを進めま

す。そして、人材開発分野にはトレーニングや能力開発、起業家精神、マネージメントなどさまざまなトピックが含まれます。またSCII、TusパークWHA両者がインキュベーターする潜在的、革新的なベンチャー企業の発掘と共同研究の可能性を検討します。

共同研究では、SCIIの学生にWHAグループとTusパークWHAの貴重なインタラクションプログラムへの参加機会が与えられ、学びつかなだ知識やスキルを実践に活かし、今後の学習に役立てることが出来ます。実際の現場で問題点を分析し、調査した上で解決策を企業に提案します。TusパークWHAはこのプロジェクトに参加する学生、またはベンチャー企業を立ち上げるSCII学生にはインキュベーションセンターのワーキングスペースを提

供します。学生やベンチャー企業は付加価値のあるイノベーション・サービス、ソフトウェア開発サービス、アクセラレーションプログラムなどTusパークWHAが顧客に提供するさまざまなサービスを受けることができます。署名式ではチュラロンコン大学戦略計画・イノベーション・グローバルエンゲージメント担当副学長のNatcha Thaveasengkulchai博士が「このパートナーシップはWHAグループとTUSホールディングスの目標に合致しているだけでなく、SCIIのキャリアアップの専門性、組織との貴重なパートナーシップの機会となり、ひいてはタイと中国の、国家間にも潜在的な相乗効果をもたらします。この共同研究には、学術的なりソースの共有、トレーニング、交換プログラム、インターンシップ、その他の活動が含まれ、アジア太平洋レベルでのインパクトのある持続可能なイノベーションを創出することを目的としています」と述べました。

「我々のパートナーシップはアントレプレナー、AI、マネージメント分野の学生とステークホルダーのトレーニング、人材開発の基盤の上に成り立っています。私は才能に満ち溢れた新3年生の学生たちが新しく設立したジョイントベンチャー、TUS WHAとWHAグループでの2カ月の夏季インターンシップに参加し、成果を上げることが出来たことを大変うれ



Your Manufacturing and Export Base to the Global Market

Smart Eco Industrial Zone in Nghe An

Preferred Location with High Investment Incentives

High Quality Standard Infrastructure and World-Class Facilities

WHA Industrial Zone 1 - Nghe An
Managed by WHA Industrial Management Services Vietnam Co., Ltd.
Nghe An Office: (+84) 238 222 9999 Hanoi Office: (+84) 24 3574 6999
E-mail: invest@whavietnam.com www.whavietnam.com

WHA GROUP ニュースダイジェスト

WHA ID

エレクトラックス・プロフェッショナル社、ワン・ラヨンプラント引継ぎ式を実施

ホスピタリティ産業向け調理機器・ランドリー機器などの製造・販売を行うエレクトラックス・プロフェッショナル(タイ)社は、東部経済回廊(EEC)内のWHAラヨン・インダストリアルランド(WHARIL)に所在するワン・ラヨンプラントの引継ぎ式を行いました。新施設は最先端技術を駆使し、ホスピタリティ産業向けのランドリー機器および飲料水ソリューションの生産能力を強化していきます。



YOU SING SCIENCE & TECHNOLOGY WHAインダストリアルゾーン1ゲアンと新生産拠点に関するMoUを締結

換気装置部品サプライヤーYou Sing Science & Technology Company Limitedは、WHA インダストリアルゾーン1ゲアン社と生産および営業活動のための土地リースに関する覚書(MoU)を締結しました。新拠点設立により同社はベトナム地域における事業拡大を目指します。



WHAUP

A2テクノロジーズ サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5にPPE500着を寄贈

A2テクノロジーズ株式会社のSuriyon Audchachon社長(写真右から2人目)とPrasit Harnpiyasakul最高財務責任者(写真右端)は、サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5(WHA)で働く医療従事者に個人用防護具(PPE)500着を寄贈しました。



CSR

サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院を県知事が視察

WHAグループ傘下のWHAインダストリアル・デベロップメント社産業・国際部門最高執行責任者ヴィワット・ジラティカルンサクル氏(写真中央右)より歓迎を受けるサムットプラカーン県知事Wanchai Kongkasem氏(写真中央左)。サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5には感染拡大抑制のため無症状及び軽症の新型コロナ患者用のベッド1300床があります。視察にはサムットプラカーン県副知事のPrathuang Kaewtui大佐、同県公衆衛生医師のPharonong Sri Muang博士、同災害防止・軽減局のPaphinich Laongkaew局長も同行しました。



WHAグループ、新型コロナで自宅療養中の患者を支援

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏はサムットプラカーン県のMoo13コミュニティ役員Pongsak Klangasawat氏へ新型コロナ患者向けの自宅療養セットを寄付しました。WHAグループでは自宅で療養する軽症の新型コロナ感染者を支援することにより強く、レジリエントなコミュニティを築いていくことが出来ると確信しています。



タイ工業省 サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院へ消毒液とマスクを寄付

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真左から2人目)はタイ工業省副事務局長Worawan Chitaraon氏(写真右から2人目)とPanuwat Triyangkulsri氏(写真右端)からの寄付を受け取りました。合計約76ℓの消毒液とN95マスク1万枚が、サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5で働く医療従事者に渡されます。



PTTグローバル・ケミカル社、個人防護具をサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院へ寄付

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真右から2人目)はPTTグローバル・ケミカル社取締役兼CEO Kongkrapan Intarajang氏(左から2人目)より個人防護具(PPE)の寄付を受けました。寄付された防護具1000着とカバーオール50着はサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5の医療従事者により使用される予定です。



CSR

サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院の医療従事者と患者のための生活必需品を寄付

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏はPTTグローバル・ケミカル社取締役兼CEO Kongkrapan Intarajang氏、政府副報道官Weerachon Sukondhapatipak中將、タイ工業連盟副会長Apichit Prasoprat氏らタイ王国国防大学国防学部60期生からの寄付に感謝を述べました。生活必需品はサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5の医療従事者並びに新型コロナウイルス感染患者へ寄付されます。



マヒドン大学歯学部 サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院内のコロナ患者へオーラルケア製品寄贈

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOのジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真左から4人目)はこのほどマハ・チャクリ・シリントン女王デンタルサービスセンターを代表してマヒドン大学歯学部長Sirichai Kiattavorncharoen氏(写真右から4人目)よりオーラルケア製品の寄贈を受けました。オーラルケア製品1500セットがサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5の新型コロナ患者の治療に使用されます。



D Pharmacy社 サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院の医療従事者と患者に飲料水寄付

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真中央)はD Pharmacy社よりサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5のために飲料水200ダースの寄付を受け取りました。寄付はD Pharmacy社のアシスタント・プロフェッサーのソムチャイ博士(写真左)とMukda Patana-Anek博士(写真右)より届けられました。



M VisionとThunhoon, サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院を支援

WHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏はメディア会社M VisionとThunhoon社からサムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5への寄付を受け取りました。アルコールジェル、食料品、飲料水のほか、500食の昼食がM Visionのチーフ・インフォメーション・オフィサーTeerawat Suwannapinij氏、人事部長Boonyanuch Wootiganjanakul氏、Thunhoon社編集者Chalermchai Sirinanthawitthaya氏、副編集長Puthithada Sirinanthawitthaya氏らにより届けられました。



SCBジュリアス・ベエ、サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院支援へ

SCBジュリアス・ベエ ウェルズ・マネージメント責任者Adrian Mazenauer氏(写真右)と同エグゼクティブ・ディレクターRuangsiri Meksarikul氏(写真左)より寄付を受けるとWHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真中央)。寄付は医療従事者と患者ら向けに個人用防護具(PPE)100着と医療品が含まれ、サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5で使用される予定です。



Winbest Industrial (タイ) 社 サムットプラカーン・ルアムジャイ5病院を支援

Winbest Industrial (タイ)社シニア・マネジャーYiyu Lin氏(写真右端)とMing Hui Lin氏(写真右から2人目)より医療機器の寄付を受け、感謝の意を述べるWHAコーポレーション社会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(写真左から2人目)。サムットプラカーン・ルアムジャイ野戦病院5向けの寄付には医療用酸素発生装置2台と3Dマスク、防護具、帽子、靴カバーなどが含まれています。



WHAグループ、移動型レントゲン機器をプリアックデーデン病院へ寄付

WHAコーポレーション社は144万パーツ相当の移動型レントゲン機器をラヨン県のプリアックデーデン病院へ寄付しました。レントゲンは同病院と地域の野戦病院の患者の肺の検査するために使用されます。WHAグループではコロナ禍で地域の住民が安全かつ健康に過ごせるよう支援を続けていきます。

